

問い合わせ 政策課 ☎229-3101 FAX229-3330



2月27日、平成26年第1回津市議会定例会の開会に当たり、前葉泰幸市長が施政方針を述べました。今号では、その主な内容を掲載します。なお、施政方針の全文については、津市ホームページでご覧いただけます。

HP 津市 施政方針 検索

アイデアを形にします

スピーディーに答えを出します

難しい問題を先送りしません

しては、機を逸することなく、果敢に挑戦していかなければなりません。

そこで、平成26年度は、昨年の「対話」「前進」「決断」する市政運営の方針をさらに進化させた「アイデアを形にします」「スピーディーに答えを出します」「難しい問題を先送りしません」の3つの方針を掲げ、市民の皆さまに、より良い結果をお届けできる市政運営を行います。

アイデアを形にします

「アイデアを形にします」とは、「対話する市政」をさらに進め、対話から生まれたアイデアやいただいた声を市民の皆さまに満足していただける行政サービスとして、確実に目に見える形にするということです。

「予算がない」「他の地域とのバランスに欠ける」などと言って、やらない理屈を並べたり、ましていただいたアイデアやご意見を凍結させたりするのではなく、「どうすれば実現できるのか」という姿勢で取り組み、具体化していくことです。

「対話する市政」により実践した施策

- (仮称)香良洲高台防災公園の整備着工

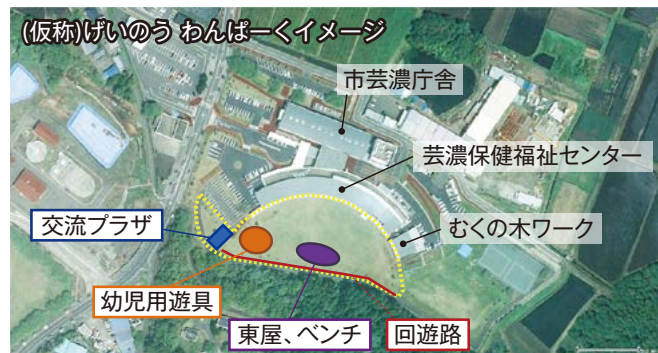


- 波瀬川の避難勧告・避難指示に係る発令基準や対象地域の見直し

進化

アイデアを目に見える形にする施策

- 千歳山の整備
- 津市独自の幼保一体化の推進
- (仮称)げいのう わんぱーくの整備



- 自治会掲示板の設置に係る支援
- エコステーションの計画的な設置